

ブラックロック・ジャパン株式会社

ブラックロック、優れたガバナンスを有する日本企業に厳選投資する ブラックロック・ガバナンス・フォーカス・ファンドを設定

2018年8月31日（東京） - ブラックロック・ジャパン株式会社（本社東京、代表取締役会長 CEO 井澤吉幸）は、優れたガバナンス力を有すると判断した企業の株式に投資する追加型投資信託、ブラックロック・ガバナンス・フォーカス・ファンドを2018年9月18日に設定致します。販売会社はSMBC日興証券株式会社です。

近年、環境（Environment）、社会（Society）、企業統治（Governance）を投資基準とする運用手法の注目度が高まっており、世界の機関投資家による株式や債券を含めたESG関連投資額が世界の運用資産残高の約1/4を占めるまでに成長しています¹。日本でも昨年来、国内大手年金基金をはじめとする機関投資家がESG投資を本格的に推進すると報じられているものの、世界のESG関連投資額に占める日本の割合は2%に過ぎず、欧州の53%、米国の38%²と比較すると相対的に少額に留まっている状況です。一方、日本では金融機関や事業会社による株式の持合解消や、外国人投資家による日本株式の保有比率の上昇を背景として、外国人投資家が用いるESGの投資基準を意識することが重要になると考えられます。

2018年6月末時点で運用する日本株の時価総額が30兆円に達するブラックロックは、企業との積極的な対話を重視しており、対話を通じて投資先企業の経営の質や取締役会の実効性について評価しています。今回新たに設定するブラックロック・ガバナンス・フォーカス・ファンドは、東証1部における約2,100銘柄を対象に、まずインベストメント・スチュワードシップ部によるガバナンスの評価が行われた約220-250銘柄に絞り、その後、日本株式運用チームの分析により約50銘柄にまで絞り込みます。さらに同チーム（日本株式運用チーム）が長期ファンダメンタルズ分析を行います。総資産を有効に活用し、安定的なキャッシュフロー創生が期待できる15-30銘柄からなる、日本企業のガバナンスに焦点を当てた中長期で保有するに相応しいポートフォリオを構築します。

ブラックロック・ジャパンの福島毅取締役チーフ・インベストメント・オフィサーは「この数年 ESG 投資に注目が集まっていますが、日本の企業は環境（E）や社会（S）の取り組みは評価されているものの、持続的な成長を実現していくには、そうした取り組みに実効性を持たせる強固なコーポレート・ガバナンス（G）の基盤の確立と、それを推進する経営力が必要です。ブラックロックは、株主、従業員、顧客、地域社会から信頼される企業こそ持続的な成長が可能であり、信頼されるためには企業の土台であるコーポレート・ガバナンスが優れている必要があると考えています。企業と長年にわたり対話を続けてきた当社のインベストメント・スチュワードシップ部が銘柄評価のプロセスに関与することで投資の確度を高め、投資

¹ Global Sustainable Investment Review 2016 のデータを基にブラックロック・ジャパン作成。

² 2016年時点。三菱UFJ銀行の調査による。

家の皆様の中長期的なリターンをお届けすると同時に、日本企業のさらなる成長をサポートさせていただくことを楽しみにしています」とコメントしました。

ブラックロック・ジャパンの浜田直之取締役リテール営業部門長は次のように述べています。「企業の価値向上を目的として直接対話を行っている企業を投資対象とし、ガバナンスにフォーカスしたファンドの組成は、ブラックロック・グループとして初めてです。日本企業の経営力は、体質改善により一段と強くなってきています。ガバナンスの向上により、キャッシュを有効活用し、収益性を引き上げることで、日本企業のさらなる飛躍が期待されます。優れたガバナンス力をもつ企業に厳選投資する当ファンドは、多くの投資家の皆様の長期資産形成に向けたコアファンドとなるに相応しいと、確信しています」。

以上

本資料に関するご留意事項

本資料は、報道機関向けのプレスリリースとして作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではございません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）につきましては、販売会社にご請求ください。

ブラックロックについて

ブラックロックの使命は、お客様のより良い将来に向けた経済的基盤を創造することです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、お客様の目標実現に必要な運用およびテクノロジー・ソリューションを提供しています。2018年6月30日現在、運用資産残高はグループ全体で総額6.3兆米ドル（約698兆円）にのびます。詳細は、ブラックロックのグローバルウェブサイト（www.blackrock.com）および日本ウェブサイト（<https://www.blackrock.com/jp>）をご覧ください。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号
加入協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ホームページ www.blackrock.com/jp/
〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館
Tel. 03-6703-4100（代表）